

「私たちの図書館計画」の提案

1. 「“エポカル武雄”増築計画」
2. 「武雄市図書館ネットワーク」
3. 「政策比較表」

**いつでも！
どこでも！
だれでも！**



武雄市図書館・歴史資料館を学習する市民の会

★ たけお ぜんかん エポカル武雄 (全館)

武雄市図書館・歴史資料館の平面図です。



施設案内

[図書館内図](#)

[蘭学館内図](#)

[企画展示室](#)

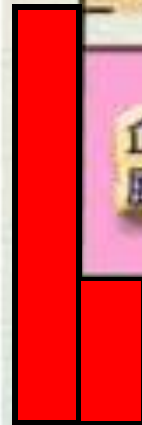
[情報センター](#)

[アクセス方法](#)

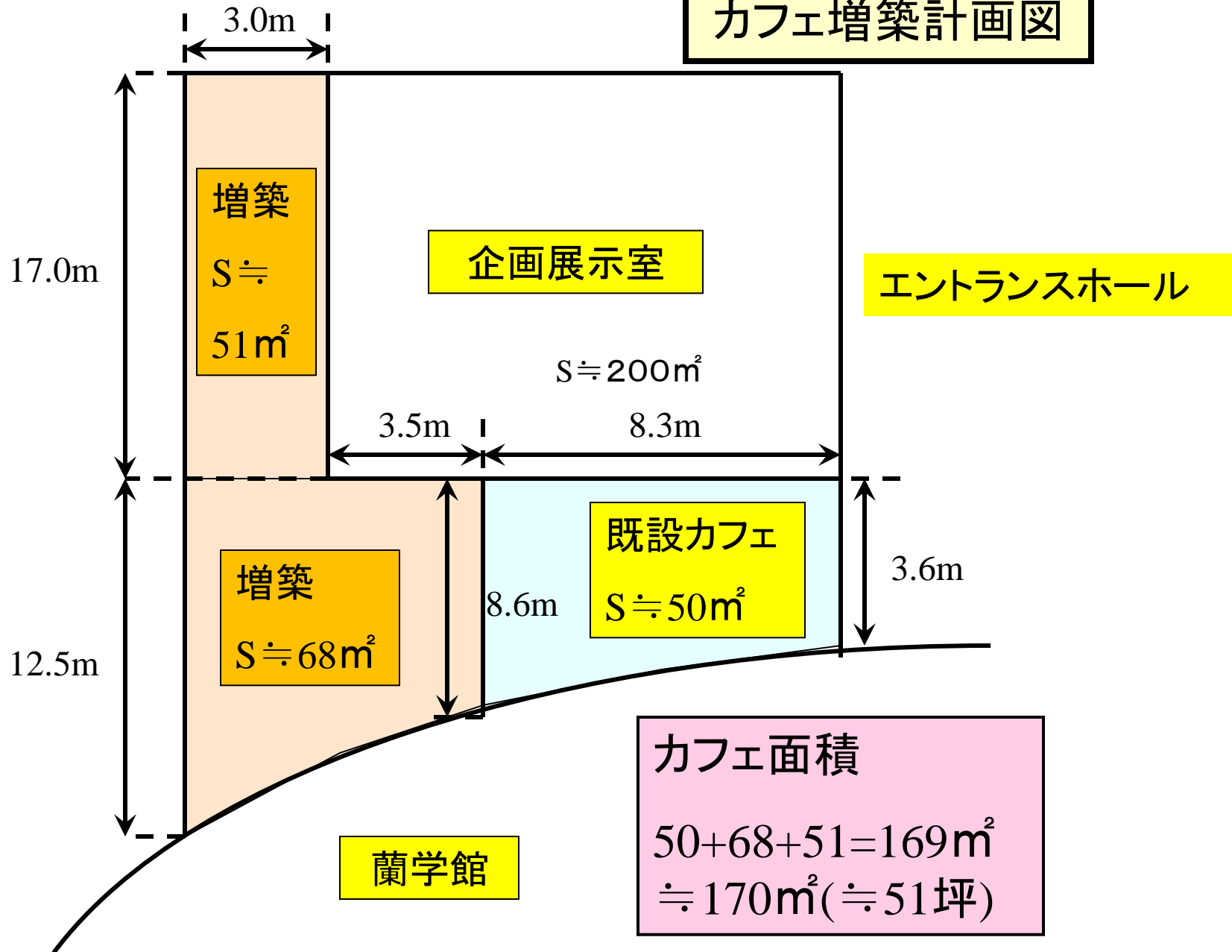
※武雄市図書館・歴史資料館のホームページより引用

エポカル武雄(増築計画)

カフェ増築部分

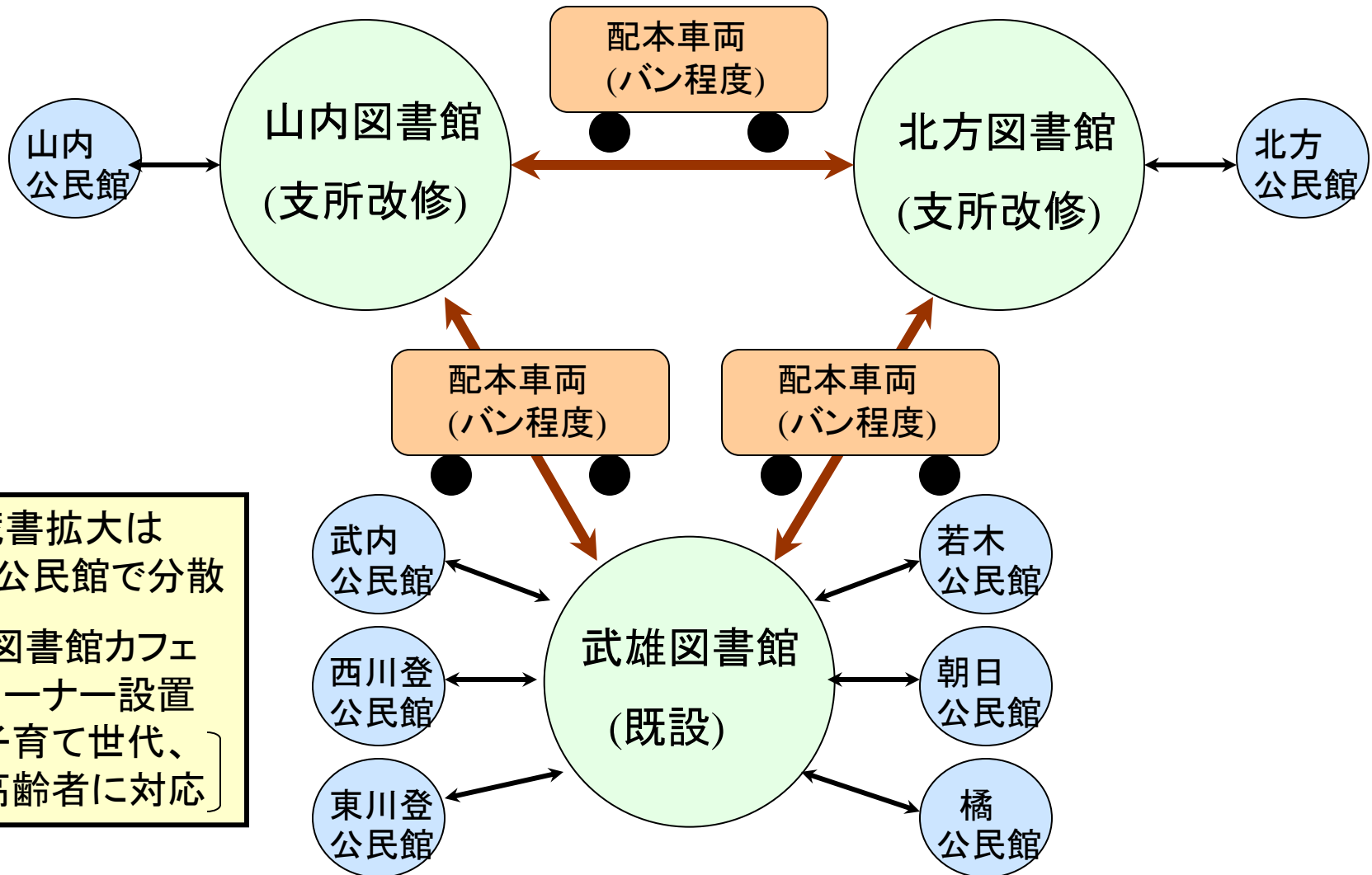


カフェ増築計画図



武雄市図書館ネットワーク

注) 将来「図書館自動車」を購入し
全市的な小さなニーズに対応する。



- ・蔵書拡大は
3公民館で分散
- ・3図書館カフェ
コーナー設置
〔子育て世代、
高齢者に対応〕

図書館増築部分の外部

(左)外壁屋根部分屋根葺き下ろし可能 (右)縦樋から樹木付近まで増築



図書館増築内部カフェ部分

(左)カフェ入口付近から外部方向

(右)カフェ外部・外壁から3m増築



私たちの増築計画は、御船山・武雄神社・図書館歴史資料館が一体になった美しい景観、教育施設としての現機能を守るために考えられたものです。



武雄市図書館歴史資料館改修計画比較表

項目	武雄市計画	評価 問題点	会の計画	評価 問題点
01運営	指定管理者	計画なしの民間移譲目的化	公を基本に民間団体参入	図書館の目的を求める
02運営主体の選択	CCC 一社特命	特命理由が示されない	プロポーザで地元参入図る	公正公平は行政の責務
03商業化の是非	商業化して市民価値を高く?	図書館機能は低下する	教育施設であり商業不可	子どもたちへの配慮がない
04改修方針	1館本DVD 販売&カフェ	商業機能導入の為の改修	3館ネットワーク&カフェ	市全域の図書館力のアップ
05改修費用	2,5億円≦	県外業者への利便供与?	6千万円 武雄3 千北方山内3千	財源小で図書館力を高める
06カフェ	武雄1館スタバ経営	スタバで若者アピール	3館に地元業者 NPO CSO	カフェでコミセン化
07改修時の休館期間	5カ月 (一部対応)	全館的休館で利用者無視	休館なし	利用者優先

項目	武雄市計画	評価・問題点	会の計画	評価・問題点
08蔵書数と増冊対応	20万冊武雄1館の増築で対応	蔵書拡大は商業増の言い訳	20万冊？3館で分散対応	県内市内ネットワークで対応
09司書数	15名退職・9名増員	退職者は何処図書館力低下	15名現員確保 NPO CSO参加	司書中心に人ネットワークで
10ポイント付与	有・市民価値を高める？	図書館の商業化促進	無・論外	子どもたちへの影響を考える
11貸出返却対応	武雄1館で行う自動貸出機	司書減と共に図書館力低下	3館で対応、 NPO CSO参加	周辺部の利便性を高める
12本・DVD・CDの販売有無	有・市民価値を高める？	公共が商業者の応援？	無・図書館をビジネス化しない	利用者・子どもたちへの影響
13図書館歴史資料館の連携	図書館は民で資料館は官	商業化により連携は困難化	公的人事を基本にする。	両施設の特長を活かし相乗化
14他施設とのネットワーク化	ネットワークは考えていない？	具体的な検討が行われた？	現状を維持3館を含めて強化	ネットワークでステップアップ

項目	武雄市計画	評価・問題点	会の計画	評価・問題点
15館長人事	指定管理者 CCCの任用	CCCは図書館 運営の経験無	全国公募で司 書経験者を得	司書能力とマネ ジメント力期待

《参考データ》

●G7の図書館数(人口10万人当たり)

1、ドイツ	17.48	(館)
2、カナダ	11.88	
3、イギリス	8.33	
4、アメリカ	5.77	
5、フランス	4.38	
6、イタリア	5.76	
7、日本	2.11	

日本はG7で最下位、
武雄が3館体制にすれば、人口10万人
に並ぶあたりでは5.9館となり、
G7で4位のレベル。

●各国の蔵書数

1、アメリカ	87,890	(万冊)
2、ロシア	78,966	
3、中国	33,689	
4、日本	28,695	
5、イギリス	14,965	

蔵書数は、国際比較で4位にランクされて
いる。このデータからも、蔵書数では無
く館数増が求められているのでは。